

市民のいのち・暮らし守り、願いに応えるまちづくりを



新年度予算要望 市長に申し入れ

- ・能登半島地震や異常気象に伴う災害を教訓に抜本的な防災・減災対策を市内投票所95カ所を37カ所に削減する投票所削減計画は中止すること
- ・義務教育は無償という観点からも学校給食費無償化にふみだすこと
- ・小中学校再編は地域・保護者の声を聴くこと、強引な実施はしないこと
- ・75歳の誕生日に「人間ドック助成券」のプレゼントを
- ・高すぎる国民健康保険税、介護保険料の引き下げを行うこと
- ・物価高で影響を受けている中小業者に対する持続的な財政支援を
- ・コミタク・コミバスは要望に沿った改善を。バス停にベンチの設置を

日本共産党甲賀市議員団は11月28日、甲賀市の新年度予算案に市民の切実な願いを盛り込むよう「新年度予算に関する要望書」を添えて、岩永市長に申し入れしました（写真）。

要望者は、子育てや教育、福祉・介護、地域経済や暮らし、地域要求、国や県へ市から要望するよう求める事項など、市政全般104項目にわたるものです。

新年度予算編成にあたり、若者や子育て世帯に選ばれるまちの実現、物価高騰への対応など5つの基本方針が示されましたが、大事なのは、市民の暮らしの実態に寄り添い願いに応えるまちづくりの推進であること、そのためにも県や国にしっかりと意見を述べることを見据えて積極的に取り組むことなど要望しました。

12月議会

9日から12日まで4日間にわたって一般質問が行われます。

みなさんの願いを届けます

■岡田重美議員 12月10日(火) 2番目



- 1 訪問介護事業への支援について
- 2 子どものインフルエンザ予防接種費用助成について
- 3 道の駅あいの土山のリニューアルオープンに向けて
- 4 国道307号信楽長野バイパスの早期開通を求める

■西山実議員 12月10日(火) 4番目



- 1 大阪・関西万博への教育旅行についてその2
- 2 野洲川氾濫時の梅の木地域の避難誘導と氾濫を防ぐ堤防の設置について
- 3 子どもの通学安全対策における地域の要望について
- 4 松尾地域の市道の法面の除草について

紙の健康保険証の存続を

保険証の新規発行停止強行される

●現行の保険証の存続 予算要望で求める。

石破政権は現行の健康保険証の新規発行停止を2日に強行しました。「マイナ保険証」の一本化を進めるためです。日本共産党甲賀市議員団は、マイナンバーカード取得はあくまで任意であり、保険証と強引に紐づけするなどのやり方は行わないよう、また

現行の紙の健康保険証の存続を国に求めるよう市へ要望しました。

●マイナ保険証なくても大丈夫です。今の健康保険証が使えます。

今の健康保険証は来年の有効期限まで使えます。有効期限が切れる前には「資格確認書」が届き、今の健康保険証と同じように使えます。

来年の甲賀市議選は10月19日投開票

来年実施の甲賀市議選の日程が市選挙管理委員会において下記のように決定しました。

- 告示日 令和7年10月12日(日)
- 投開票 令和7年10月19日(日)

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2024年 12月8日 第519号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696



西山 実
水口町本丸 3-28
Tel 62-3044
Fax 62-3044